

# 高槻赤十字病院治験審査委員会 会議の記録の概要

2021年9月17日 17:00～17:20 於:講義室

## 出席者

平松副院長(委員長) 小島薬剤部長(副委員長) 岸看護部長 江口 HCU 責任副部長  
片山小児科部長 荒木検査技師長 松原放射線課長 仲臨床業務課長  
片岡財務課長(非専門委員) 杉山企画情報課長(非専門委員)  
松尾院外委員(WEB 会議) 長谷川院外委員(WEB 会議)  
美和薬剤副部長(幹事) 松本主事(幹事補) 徳田主事(書記)

## 【報告】

### ○NN9535-4321 第Ⅲ相試験

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼の慢性腎臓病を有する 2 型糖尿病患者を対象としたセマグルチド第Ⅲ相試験

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

### ○EX9924-4473 第Ⅲ相試験

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした NN9924 の心血管系アウトカム試験

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

### ○EX9536-4388 第Ⅲ相試験

過体重又は肥満被験者を対象とした NN9535 の心血管系アウトカムへの効果

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

治験コーディネーターの変更について報告された。

特に意見なく了解された。

### ○LY3298176 第Ⅲ相試験

日本イーライリリー株式会社の依頼による肥満症患者を対象とした LY3298176 の第Ⅲ相試験

《日本イーライリリー株式会社》

治験コーディネーターの変更について報告された。

特に意見なく了解された。

### ○ORPC01-3103 第Ⅱ/Ⅲ相試験

A PHASE 2/3, MULTICENTER, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ORAL OZANIMOD TO EVALUATE EFFICACY AND LONG-TERM SAFETY IN JAPANESE SUBJECTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE ULCERATIVE COLITIS

日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象として OZANIMOD を経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第 2/3 相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験

《ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社》

治験コーディネーターの変更について報告された。

特に意見なく了解された。

### ○T4288-306 第Ⅲ相試験

富士フィルム富山化学株式会社の依頼による市中肺炎を対象としたソリスロマイシンの臨床第Ⅲ相試験

《富士フィルム富山化学株式会社》

治験コーディネーターの変更について報告された。

特に意見なく了解された。

### ○GSK3511294(206785) 第Ⅲ相試験

好酸球性重症喘息患者を対象とした GSK3511294 をメボリズマブ又はベンラリズマブと比較評価する非劣性試験

《治験国内管理人 IQVIA サービスズ ジャパン株式会社》

治験コーディネーターの変更について報告された。

特に意見なく了解された。

### ○BAY94-8862(20103) 第Ⅲ相試験

左室駆出率 40%以上の心不全患者(NYHA 心機能分類Ⅱ～Ⅳ度)における罹患率及び死亡率に関して、finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験

《バイエル薬品株式会社》

治験コーディネーターの変更について報告された。  
特に意見なく了解された。

○TM5614第Ⅱ相試験

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)肺炎に対する PAI-1 阻害薬 TM5614 のプラセボ対照二重盲検第Ⅱ相医師主導  
治験

治験コーディネーターの変更について報告された。  
特に意見なく了解された。

治験実施計画書別紙の改訂について報告された。  
特に意見なく了解された。

○BAY1021189(15371)第Ⅱ相試験

左室駆出率が低下した増悪する心不全患者を対象とした BAY1021189 の第Ⅱ相試験

《バイエル薬品株式会社》

○MK-1242第Ⅲ相試験

左室駆出率が低下した心不全(HFrEF)患者を対象に、経口 sGC 刺激薬 vericiguat の有効性及び安全性を検討する無  
作為化、並行群間、プラセボ対照、二重盲検、イベント主導型、多施設共同、ピボタル、第Ⅲ相、臨床アウトカム試験

《バイエル薬品株式会社》

医薬品製造販売承認を取得した旨報告された。  
特に意見なく了解された。

○MR19D6A第Ⅰ相試験

丸石製薬株式会社の依頼による MR19D6A の安全性確認試験

《丸石製薬株式会社》

当院での治験終了について報告された。  
特に意見なく了解された。

○TAK-906-2002第Ⅱ相試験

武田薬品工業株式会社の依頼による TAK-906 の後期第Ⅱ相試験

《武田薬品工業株式会社》

当院での治験終了について報告された。  
特に意見なく了解された。

【委員会審議の案件】

○EX9536-4388第Ⅲ相試験

過体重又は肥満被験者を対象とした NN9535 の心血管系アウトカムへの効果

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

治験薬概要書の改訂である。治験を継続して行うことの妥当性について審議された。  
審議結果:承認

○NN9535-4321第Ⅲ相試験

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼の慢性腎臓病を有する 2 型糖尿病患者を対象としたセマグルチド第Ⅲ相  
試験

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

当院で発生した重篤な有害事象第 1 報である。治験を継続して行うことの妥当性について審議された。  
審議結果:承認

当院で発生した重篤な有害事象第 1 報並びに第 2 報である。治験を継続して行うことの妥当性について審議された。  
審議結果:承認

○EX9924-4473第Ⅲ相試験

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした NN9924 の心血管系アウトカム試験

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

当院で発生した重篤な有害事象第 1 報である。治験を継続して行うことの妥当性について審議された。  
審議結果:承認

当院で発生した重篤な有害事象第 3 報である。治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果:承認

#### ○TM5614第Ⅱ相試験

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)肺炎に対する PAI-1 阻害薬 TM5614 のプラセボ対照二重盲検第Ⅱ相医師主導治験

治験実施計画書の改訂、治験薬概要書の改訂、説明文書、同意書の改訂並びに補償制度の概要の改訂である。治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果:承認

モニタリング報告書である。治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果:承認

#### 【安全性情報に関する審議】

##### ○EX9536-4388第Ⅲ相試験

過体重又は肥満被験者を対象とした NN9535 の心血管系アウトカムへの効果

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

##### ○NN9535-4321第Ⅲ相試験

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼の慢性腎臓病を有する2型糖尿病患者を対象としたセマグルチド第Ⅲ相試験

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果:承認

##### ○EX9924-4473第Ⅲ相試験

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象とした NN9924 の心血管系アウトカム試験

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果:承認

##### ○NN1436-4477第Ⅲ相試験

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼によるインスリン治療歴のない2型糖尿病患者を対象とした NNC0148-0287C の第Ⅲ相試験

《ノボ ノルディスク ファーマ株式会社》

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果:承認

##### ○LY3298176第Ⅲ相試験

日本イーライリリー株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象とした LY3298176 の第Ⅲ相試験

《日本イーライリリー株式会社》

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果:承認

##### ○LY3298176第Ⅲ相試験

日本イーライリリー株式会社の依頼による肥満症患者を対象とした LY3298176 の第Ⅲ相試験

《日本イーライリリー株式会社》

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果:承認

##### ○RPC01-3103第Ⅱ/Ⅲ相試験

A PHASE 2/3, MULTICENTER, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ORAL OZANIMOD TO EVALUATE EFFICACY AND LONG-TERM SAFETY IN JAPANESE SUBJECTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE ULCERATIVE COLITIS

日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象として OZANIMOD を経口投与したときの有効性及び長

**期安全性を評価する第 2/3 相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験**

《ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社》

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果：承認

**OBAY94-8862(20103)第Ⅲ相試験**

左室駆出率 40%以上の心不全患者(NYHA 心機能分類Ⅱ～Ⅳ度)における罹患率及び死亡率に関して、finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験

《バイエル薬品株式会社》

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議された。

審議結果：承認

以上